



林大義さん^{当時}(みなかみ中3年)の提案を町政に採用 「高校生の通学定期券費用を半額補助」が実現!

みなかみ町では高校生世代の通学定期券（路線バス・電車・新幹線）の半額を補助する制度「みなかみ町高等学校等通学定期券購入補助金」を始めます。この制度は、令和6年10月16日に行われた「第7回みなかみ町中学生議会」において、林大義さん（みなかみ中学校3年生^{はるよし} [当時]）が高校生の交通費補助について提案したことが契機となり、実現した制度です。

林さんの提案を具体化した「みなかみ町高等学校等通学定期券購入補助金」の予算を含む令和7年度予算が令和7年3月14日に可決され、阿部町長は林さんを町長室に招待し、改めて感謝の言葉を伝えました。中学生議会での提言が町政に反映されることは今回が初めてのことで、みなかみ町の歴史に新たな1ページが刻まれました。



中学生議会での一般質問

林さんは中学生議会で「高校までの距離が遠く、通学にかかる交通費が多く、多くの家庭で負担になっていること」、「電車通学をしている生徒が多くの割合を占めていること」、「独自に試算した補助制度のコスト」などに言及し、少子化対策の一環として、「町内在住の高校生を対象とした電車通学にかかる交通費半額補助」を阿部町長に提案しました。

中 学生議会で提案するまでの過程で、他の地域における鉄道の交通費補助

の事例を収集して、みなかみ町と他自治体の制度を比較しながら、自分の意見をまとめていく作業が大変でした。

当時みなかみ町では、バスの交通費補助がありましたが、より多くの学生が通学に使っている鉄道の交通費補助の方がニーズが高いと思いました。





阿部町長

林大義さん

対談
TALKING

町長 昨年秋の中学生議会では、高校生の通学費補助という素晴らしい提案をいただき、ありがとうございます。

この施策によって、中学生の皆さんの進路の選択肢が広がりますし、町外の方々がみなかみ町に移住を考えたときの大きな後押しにもなると思っています。改めて、この提案に至った経緯や思いなどをお聞かせください。

林さん はい。私がこの提案をしたきっかけは、一つ上の学年の先輩が高崎の学校へ進学すると決まったときに、「みなかみ町からの通学では、電車の運賃などを考えると、引越しをした方が経済的な負担も減るのではないか」と話していたことです。進学に伴う経済的な負担を減らせるようにどうかしてほしいという思いがありました。

町長 今回の提案が実現したことで、中学生でも町政を動かせるんだという自信に繋がったのではないのでしょうか？

林さん はい。自信がつかましたし、中学生議会という場を通して、中学生の意見が通ったということは、これから先も後輩の後押しになると思います。

町長 素晴らしい提案をしてくれた林大義さんに改めて感謝を申し上げます。今後も一緒に、このふるさとみなかみの未来をつくっていくことを楽しみにしています。また、高校での活躍を心より期待しています。

みなかみ町高等学校等通学定期券購入補助金

下記定期券が対象です

路線バス

電車

新幹線

【補助概要】

- 対象者：**町内に住所を有し、定期券を購入した高校生年代の生徒の保護者
- 補助金額：**定期券購入費用の2分の1の額
- 申請期間：**当該年度の3月1日から3月31日
- 必要書類：**① 在学を証明する書類（学生証など）
② 定期券の写し または
定期券の有効区間、有効期間、購入金額などがわかる書類
- 申請方法：**1年分の定期券をまとめて下記フォームより申請してください。

※詳細については町HPを必ずご覧ください。

【問い合わせ先】

みなかみ町役場 子育て健康課
TEL: 0278-25-5009

▶ 申請は
こちらから



▶ 詳細はHPを
ご覧ください

